

## 1. 学校評価アンケート（7月実施）の結果について

アンケートへのご協力を  
ありがとうございました。

はじめに、7月に実施したアンケート結果と今後の取組についてお知らせします。

A：「よくあてはまる」 「十分達成している」 B：「ややあてはまる」 「おおむね達成している」

C：「あまりあてはまらない」 「どちらかというと達成されていない」 D：「あてはまらない」 「ほとんど達成されていない」

### 【確かな学力の育成 安心安全な学級経営】

	質問	A+B	児童アンケートの結果 (A+B) と改善策
1	お子さんは学習の内容を分かっている様子ですか。	88.6% (A 31.8%)	◎児童アンケートで昨年度よりも高かった項目 「授業でしっかり話したり聞いたりしてわかった」 97.7%
2	学校は分かりやすい授業に努めていると思いますか。	100% (A 61.4%)	「コンテストに向けてがんばることができた」 95.5% 「学校は楽しい」 97.7%
3	お子さんは漢字・計算コンテストにむけて家庭でも勉強していましたか。	79.5% (A 50.0%)	△児童アンケートで昨年度よりも低かった項目 「ノートに自分の考えを書くことができる」 88.6%
4	お子さんは宿題や自学など家庭学習（低20分・中40分・高60分学習）に取り組んでいますか。	81.8% (A 22.7%)	<改善策> ・ノート指導が弱く、児童の学習内容の定着が徹底されていない。今年度は「条件を満たして、自分の考えを表現することができる」という研究テーマのもと、書く力を付けるようにしていく。また、話し合い活動では、ただ自分の考えを伝えて終わりにならないように、聞いている側は反応することを大切に授業を展開していく。
5	お子さんは読み・書き・計算などの基礎が定着していると思いますか。	84.1% (A 27.3%)	・毎週木曜日の放課後を「ぐんぐんタイム」とし、全年補完学習に取り組む。考える力を付けるために記述力の向上を目指した内容で取り組む。
6	お子さんが読書をしている姿を見ますか。	52.2% (A 22.7%)	
7	お子さんは学校生活が楽しいと感じていますか。	97.7% (A 63.6%)	
8	学校は子どもたちの悩みなど相談に応じている、と思いますか。	97.7% (A 34.1%)	

### 【健やかな心身の育成・体力の向上・基本的な生活習慣】

9	家庭ではお子さんは食事や学習時によい姿勢ができていますか。	45.5% (A 2.3%)	△児童アンケートで昨年度よりも低かった項目 「授業中、姿勢「ペタン・ピン・グー」に気を付けている。(81.8%) 「運動したり体を動かす遊びをしたりしている。」(88.7%)
10	学習規律は守られていると思いますか。	97.8% (A 36.4%)	「家で決めたゲームなどの約束を守っている」 (86.4%) 「朝6時30分までに起きて登校する準備ができてい」 (79.6%)
11	お子さんはスポーツをしたり、外で元気に遊んだりしていますか。	84.1% (A 40.9%)	<改善策> ・家庭と連携し、挨拶の大切さやゲームの約束事、後片付けをさせるなど、なぜ大切なのかを理解させる。
12	お子さんに体力がついてきたと思いますか。	90.9% (A 40.9%)	・体力テストでは、長座体前屈と立ち幅跳びの結果が県平均を下回ったため、体育の時間に柔軟運動を行ったり、「体力アップコーナー」で立ち幅跳びのコーナーを設けたりする。
13	「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムができていますか。	79.5% (A 25.0%)	・金曜日のスキルタイムに「スポチャレ石川」に取り組む。
14	お子さんは、ゲームの視聴時間など、家庭で決めた約束ごとを守っていますか。	50.0% (A 11.4%)	・マラソン練習では、歩かずに最後まで走り抜くことを重点に指導し、あきらめずにがんばる気持ちを持たせるように指導していく。
15	お子さんは挨拶がしっかりとできていますか。	86.4% (A 27.3%)	
16	お子さんはあきらめずにがんばろうとしていますか。	81.8% (A 27.3%)	
17	お子さんに、後片付けをさせていますか。	77.3% (A 9.1%)	

## 【開かれた学校】

18	学校は授業参観やホームページ、お便りなどを通して学校の様子を知らせていると思いますか	93.2% (A 61.4%)	<b>&lt;改善策&gt;</b> ・学校の教育活動についてご理解をいただき、家庭との協力体制ができているが、今後も学校の様子を発信していく。 ・新型コロナウイルス対策も緩和され、地域に出かけていく校外学習を行い、学校行事やふるさと教育活動、親子行事等を進めていく。穴水町を誇りに思い、ふるさと学習で地域を知る教育活動を2学期以降も計画的に行っていく。
19	学校はPTA活動など、家庭・地域との協力体制ができていると思いますか。	93.2% (A 36.4%)	
20	学校は地域の人材や施設と関わる教育活動をしていると思いますか。	95.5% (A 27.3%)	
21	学校は保護者からの相談や要望に対応していると思いますか。	95.5% (A 29.5%)	

## 2. 保護者からのご意見

- ・いつも学校便り等で子どもたちの様子をお知らせいただきありがとうございます。これからも楽しみにしています。
- ・毎日楽しく通学しています。ありがとうございます。
- ・感染症の病気がはやっている時は知らせてほしい。医療機関を受診してから登校させ、他のお友達にうつさないよう保護者側も対応できるので、是非お願いしたいです。  
→(回答)・感染症の病気が流行っている時は、ほけん便り等で、できる限りお知らせするようにいたします。ただ、個人の特定にならないように配慮いたします。
- ・保護者間や担任と連絡が取りやすい連絡網（長期休みに校長のみではなく）があればいい。  
→(回答)・連絡網については、携帯電話が多くなってきたため個人情報保護の観点より作成しておりません。急な連絡等は校長へお願いいたします。内容によっては、校長より担任へ連絡します。

## 3. 学校評価委員会の方からのご意見

- ・「話し方上手」や自分の思い、考えを表現することについて、もっと作文を書く時間を増やすことや朝読書の時間は読むだけでなく、「この本はこんなところが〇〇だった。おすすめです。」みたいな紹介スピーチをする日があってもよいと思います。
- ・授業参観の様子からは、下の学年の子でも座る姿勢が悪い児童が目立ちます。最初は良くても、字を書く際に背中が丸くなってるのが目立ちます。
- ・「3つのあ」の大切さを引き続きご指導ください。なぜ大切なのか？を考えさせることもよいと思います。
- ・体育が楽しいという児童がほとんどでよいと思います。平均点は得意・不得意なので、そこまで重く見なくてもよいと思います。チーム種目で競わせることによって、運動が苦手な児童も自分が頑張らなければ、と積極的になるのではないのでしょうか。
- ・「ただ走る」ことは単純であり、体力をつけるだけでなく、精神力にも関係すると思っています。時期を決めて取り組んでいくこともよいのではと思いますが、保護者のフォローが必要に感じます。
- ・限られた学校生活の中で、いろいろと考えられています。しかし、まず遊びが体力につながり、それが運動能力につながり、そして学習能力、集中力につながると考えます。
- ・粘り強さが無いのも学力、体力両面に関わっていると思います。両面に関わる取組をさせるのはどうでしょうか。家庭の土台が大事だと思っているので保護者の指導が必要です。学力と体力が関連していると考えます。バス通学の影響もあるかと思います。朝来たら運動するようにしたらよいと思います。
- ・挨拶は大きい声でできていると思います。テレビゲームの時間が長いと思います。理解していても改善はできていないと思います。
- ・向洋小の子たちが地域やその人たちと関わって学びを進めている情報を見聞きしています。メディアもありがたいですね。
- ・教師の一人当たりの仕事量が多いため、保護者の困りごとになかなか寄り添う対応をしていくのは本当に大変なことと思います。しかし、そんな中で相談しやすい人柄を担任の先生方は持っているのも、とても話しやすく感謝しています。

**※たくさんのご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。2学期もよろしくお願ひします。**